

株式会社キタデン 平成22年度 安全大会 開催報告

平成22年7月1日、「かでの2・7」において、株式会社キタデンの各出張所から合計88名の職員が参加し、「平成22年度 安全大会」を開催しました。

伏木社長による大会挨拶では、「安全はすべてに優先する」という共通意識を全職員が持ち、「怪我をしなかった」という結果を重視するのではなく、怪我をしそうになった原因はどこにあるのか、その原因を発生させないためにどのような対策を講じるべきかを問題視して、安全活動に取り組んでもらいたい」との話が冒頭にありました。

第一部では、「中央労働災害防止協会 北海道安全衛生サービスセンター」の樺澤所長を講師としてお招きし、「不安全行動による災害防止」についてご講演いただきました。

第二部では、衛生管理者である福島廣明氏から「当社における衛生管理について」、安全管理者である武田欣也氏から「当社における安全管理体制について」、それぞれ説明がなされました。

また、本社からの報告事項として、省エネルギー推進部長である照元正純氏から、本社における「エコアクション21」の取り組み状況について説明がありました。

最後に、東豊線出張所の三浦和則所長による安全宣言の唱和がなされ、会社全体として「労働安全衛生に取り組む重要性」を再認識する大会となりました。

(中央労働災害防止協会 樺澤所長による講演)



(講演を聴講する職員の様子)



(武田課長による安全管理体制についての説明)



(安全宣言の様子)

